

ナンバンギセル

(2006年8月5日 撮影)

いずみがたけ がつげじゅん がつげじゅん
泉ヶ岳では、7月下旬から8月下旬ごろまで、ス
スキなどが多い日当たりの良い草地で見かけます。

たか せんちめーとる せんちめーとる
高さは10 c mから15 c mほど。

なまえ ゆらい えどじだい
名前の由来は、江戸時代にはポルトガルやスペ
ンを「南蛮」と呼んでいましたが、それらの国の
ひとびと も す どうぐ きせる
人々が持っていたタバコを吸うための道具「煙管」
が、この植物に形が似ていたところから、「南蛮の
きせる
煙管=ナンバンギセル」とつけられました。



花を正面から



つぼみのアップ



煙管 (仙台市博物館所蔵)

